

平成 22 年度 事業 報告

(平成 22 年 4 月 1 日～平成 23 年 3 月 31 日)

シルバー人材センターを取り巻く環境は、長引く景気の不況、また、雇用の低迷が依然として改善しない中、平成 23 年 3 月 11 日に発生した未曾有の東日本大震災の影響を受け、極めて厳しい状況となっている。

こうした環境下で、連合会は、政府の「再チャレンジ支援総合プラン」に基づく「静岡県シルバー人材センター事業活性化計画」に基づき、会員の増強や就業機会の拡大等に取り組むため、次の事業を重点的に実施した。

まずは、地域貢献事業として、介護・家事援助サービス事業及び子育て支援サービス事業に係る研修等を実施し、拠点センターの取組を支援した。

また、会員の安全・適正就業を推進するため、研修会や刈払い機講習会等を実施したほか、会員の情報交換の場として、第 13 回経験交流大会を裾野市において開催した。さらに、公益法人制度改革を円滑に進めるため、研修会等を実施した。次に、多様な働き方を希望する高年齢者の就業機会の拡大等を図るため、シルバー派遣事業を実施した。

次に、国からの委託事業であるシニアワークプログラム地域事業は、拠点シルバー人材センターの協力により各種技能講習を実施した。また、シニア就業支援プログラム事業では、拠点シルバー人材センター、ハローワーク、県、経営者団体及び雇用支援団体等の協力のもとに高年齢者の雇用・就業支援事業を実施した。

こうした中、国及び県のいわゆる事業仕分けを受けて補助金が削減されるなど、連合会・拠点センターの財政は厳しさが増大しており、国及び県等に対して支援の確保を陳情した。さらに 11 月から 12 月にかけて全シ協の要望活動に呼応して、シルバーとしては初めてになる署名活動を行い、約 34,000 人の署名を集め民主党等に提出した。

こうした諸事業を実施した結果、平成 22 年度の事業実績は、会員数(平成 23 年 3 月 31 日現在)は、23,355 人で前年度比 1.2%増加したものの、契約額は 103 億 5 千万円で前年度比 1.2%減少する結果となった。

なお、平成 23 年度は「事業仕分け」の結果、国の補助額は平成 21 年度の約 3 分の 2 に削減され、連合会をはじめ各シルバー人材センターの事務・事業の見直しが急務となっている。

以下、平成 22 年度事業の概要は、次のとおりである。

事業実施状況

1 会議の開催

連合会の運営や各センターに係る諸問題を審議し事業を推進するため、次のとおり会議等を開催した。

(1) 総 会

月 日	場 所	種 別	事 項
平成22年 6月14日 (月)	静岡労政会館6階 ホール	第28回 通常総会 (出席者 86名)	1 議決事項 (1) 平成21年度事業報告(案) (2) 平成21年度収支決算(案) (3) 平成22年度収支補正予算(案) (4) 役員の選任 2 役職員研修会 講演「市民に必要とされるシルバーを目指して」 講師 滋賀県シルバー人材センター連合 会総務課長 中島克也氏
平成23年 3月18日 (金)	静岡クーポール会 館	第29回 通常総会 (出席者 73名)	1 議決事項 (1) 会費規程の一部改正 (2) 平成23年度事業計画(案) (3) 平成23年度収支予算(案) (4) 平成22年度収支補正予算(案) (5) 公益社団法人への移行について 2 役職員研修会 講演「認知症を理解する」 講師 藤枝市シルバー人材センター・ ケアマネージャー 茂川 美代子氏

(2) 理 事 会

月 日	場 所	種 別	事 項
平成22年 5月24日 (月)	静岡労政会館5階 会議室	第1回	1 第28回通常総会提出議案 (1) 平成21年度事業報告(案) (2) 平成21年度収支決算(案) (3) 平成22年度収支補正予算(案) 2 役員補欠選任に伴う候補者について
平成22年 6月14日 (月)	静岡労政会館5階 議室	第2回	1 副会長の選任協議
平成22年 8月26日 (木)	静岡労政会館5階 議室	第3回	1 国・県等に対する補助金の陳情及び 発注業務の拡充に関する要望
平成23年 2月22日 (火)	静岡労政会館5階 会議室	第4回	1 会費規程の一部改正について 2 職員給与規程の一部改正について 3 役員候補者選考委員会の設置につ いて 4 第29回通常総会提出議案について
平成23年 3月18日 (金)	静岡クーボール会 館	第5回	1 第29回通常総会の進め方について

(3) 監事監査

月 日	場 所	種 別	事 項
平成22年 5月19日 (水)	静岡労政会館	定 期	平成21年度事業報告及び収支決算状況

(4) 正副会長会議

月 日	場 所	種 別	事 項
平成22年 9月29日 (金)	静岡労政会館 5 階会議室	第1回	1 国・県等に対する補助金の陳情及び 発注業務の拡充に関する要望 2 新たな法人制度への対応 3 第13回経験交流大会への対応 4 今年度事業の進捗
平成23年 2月22日 (火)	静岡労政会館 5 階会議室	第2回	1 理事会提出議案について

(5) 陳情・署名等要請活動

月 日	陳 情 先	陳 情 内 容
平成22年 10月5～7日	静岡労働局長 静岡県知事 静岡県議会議長 静岡州市長会長 静岡県町村会長	シルバー人材センターに対する補助金の確保、シ ルバー人材センターに対する発注業務の拡充
平成22年 11月～12月	民主党静岡県総支部連合 会等	全国のシルバー人材センターが補助金の確保等の 要望署名活動を展開、本県は最終的に34,324人の 署名を集め提出した。 なお、全国では約115万人であった。
平成22年 12月15日、16 日	民主党静岡県総支部連合 会及び衆議院議員田村謙 治事務所	「センターへの支援要望署名」を持参し、補助金 確保の要請をした。

平成23年 2月23日 (水)	民主党静岡県総支部連合 会	「緊急要望」として補助金削減に対する抗議書を 民主党県連に提出した。
-----------------------	------------------	---------------------------------------

(6) 代表者交流会議

月 日	場 所	種 別	事 項
平成22年 12月10日 (金)	静岡労政会館5階 会議室ほか	代表者 交流会議	1 国・県の施策について 2 事業仕分け第3弾とその後の情勢 3 研修 ・「認知症予防の最前線」 講師：高齢者リフレッシュセンター スリーA 増田末知子氏

(7) 事務局長会議等

月 日	場 所	種 別	事 項
平成22年 4月23日 (金)	静岡パルシェ7階 会議室	第1回 事務局長会議	1 22年度事業の推進について 2 国、県の事業と県指導調査について 3 シルバー派遣事業について 4 福祉・家事援助・子育て支援事業に ついて 5 普及啓発・安全・適正就業について 6 経験交流大会について 7 シニアワークプログラムについて 8 シニア就業支援プログラムについて

平成23年 2月10日 (木)	静岡労政会館	第2回 事務局長会議	1 平成23年度国・県の予算について 2 公益法人化について 3 高齢者生きがい推進人事活用事業の受託について 4 研修：事業適正化の取組推進
--------------------------------------	---------------	--------------------------	--

(8) 委員会及び専門小委員会

月 日	場 所	種 別	事 項
平成22年 4月19日 (月)	静岡労政会館	交流研修（拡 大）委員会 (第1回)	1 第13回経験交流大会開催計画概要 2 事業活動発表等ブロック協議依頼事 項
平成22年 5月11日 (火)	静岡労政会館	安全適正就業 推進委員会 (第1回)	1 安全・適正就業推進研修会について 2 安全・適正就業巡回訪問について 3 刈払機講習会について
平成22年 5月14日 (金)	静岡労政会館	福祉・家事援 助委員会 (第1回)	1 平成22年度事業について 2 事業化に向けた実務研修について 3 子育て支援研修会の実施について
平成22年 6月8日 (火)	静岡労政会館	就業開拓委員 会 (第1回)	1 委員長選任 2 就業開拓用グッズについて 3 広域一括契約について
平成22年 6月11日 (金)	静岡労政会館	普及啓発委員 会 (第1回)	1 委員長選任 2 広報活動について
平成22年 7月14日 (水)	静岡労政会館	福祉・家事援 助委員会 (第2回)	1 研修に係る委員の役割等について 2 子育て支援事業の計画と実施状況 3 先進シルバー視察について 4 就業開拓用グッズについて
平成22年 7月16日 (金)	静岡労政会館	交流研修（拡 大）委員会 (第2回)	1 第13回経験交流大会の参加人員、発 表・展示センター等の決定 2 大会の準備・運営等の役割分担
平成22年 7月23日 (金)	静岡労政会館	調査研究委員 会 (第1回)	1 「シルバー人材センターの仕事の見 積基準」の調査について
平成22年 7月28日 (水)	静岡労政会館	福祉・家事援 助委員会 (第3回)	1 子育て支援事業研修会について 2 福祉家事援助研修会教材について 3 先進地視察について 4 福祉・家事援助事業実務研修の実績

			について
平成22年 9月28日 (火)	裾野市民文化センター	交流研修（拡大）委員会 (第3回)	1 第13回経験交流大会の運営等 2 大会の準備・運営等の役割分担
平成22年 11月11日 (木)	静岡労政会館	安全・適正就業推進委員会 (第2回)	1 安全・適正就業巡回訪問 2 刈払機講習会の実績報告
平成22年 11月16日 (火)	静岡労政会館	交流研修（拡大）委員会 (第4回)	1 第13回経験交流大会会計報告と反省 2 第14回経験交流大会の方針
平成22年 11月18日 (木)	静岡労政会館	調査研究委員会 (第2回)	1 「シルバー人材センター仕事の見積基準」の調査結果と配布について 2 平成23年度事業予定について
平成23年 3月24、25日 (木、金)	(社) 三重県連 (社) 松阪市SC	福祉・家事援助委員会 (第4回)	1 三重県連視察研修 2 松阪市SC視察研修 3 22年度実績と23年度事業計画について 4 各シルバーの事業実施状況

2 新公益法人への移行事務

新公益法人に円滑に移行できるよう、次の事業を実施した。

(1) 情報の提供等

国、全シ協の情報を各センターに提供し、事務の支援をした。

(2) 公認会計士等専門家との連携

申請書類及び新新会計導入に備えて公認会計士と契約を結び指導を受けるとともに、拠点センターの公認会計士導入を指導した。

(3) 県との協議

県担当部局との窓口となり、拠点センターの定款変更の調整を行った。

3 安全・適正就業推進事業

(1) 安全就業推進委員会の開催 2回

(2) 安全・適正就業巡回訪問の実施

安全・適正就業推進委員会委員が、3センターの就業現場を12月に巡回訪問し、作業現場の確認など、安全・適正就業の推進を図った。

(3) 安全・適正就業推進研修会の開催

ア 開催日 平成22年7月6日(火)

イ 場 所 静岡労政会館

ウ 参加者 141名

エ 内 容

① 基調講演

「作業中の災害防止対策について」	静岡労働局労働基準部安全衛生課長 中野 寛 氏
「一般労働者派遣法のルールと同法改正案について」	静岡労働局職業安定部需給調整課長 嘉茂 精一 氏

② 事例発表

「草刈の事故防止対策」	(社)長泉町シルバー人材センター 安全委員 下山 敏晴 氏
「私たちの安全就業について」	(一社)御前崎市シルバー人材センター 安全就業推進委員会

	委員長 鈴木 富夫 氏
	委 員 片山 久雄 氏
	委 員 真島 久雄 氏

(4) 刈払機講習会の開催

月 日	場 所		参加者数
平成22年11月24日（水）	東部	伊豆の国市（菰山文化センター）	48人
平成22年11月15日（月）	中部	静岡市（森林組合）	13人
平成22年11月26日（金）	西部	袋井市（浅羽西公民館）	34人

4 就業開拓推進事業

シルバー人材センターに対する発注の拡大など就業開拓を目指して各種の事業を実施した。

(1) 就業開拓委員会の開催 1回

(2) 広域事業の連合会一括契約の調整

県営都市公園利用者の満足度を調査し、外部評価の基礎資料とする、県の委託調査事業について、受託センターとの調整をした。

県営都市公園外部評価アンケート調査	
調査公園	県営都市公園 6公園
調査センター	6 シルバー人材センター
調査時期	平成22年9月～11月

(3) 就業開拓用品の作成・配布

民間事業所に対する就業開拓に役立てるため、就業開拓促進用品として名入れロゴ入りエコバッグ5,000個を作成配布した。

5 介護・家事援助、子育て支援事業の推進

核家族化の進行等により家族機能の外注化のニーズの高まりの中で、介護・

家事援助事業や子育て支援事業を県内全域で取り組む体制を整えるため、次の事業を行ない、介護・家事援助事業には29センター、子育て支援には15センターが取り組む結果となった。

- (1) 福祉・家事援助委員会開催 4回
- (2) 介護・家事援助事業、子育て支援事業先進県シルバーの視察
- (3) 介護・家事援助役員・会員を対象とした実務研修会の開催

	開催数	参加センター	受講者数 (人)
センター別研修会	15回	17	381
認知症を知る講演会	1回	(西部) 7	135
計	16回	22	516

- (4) 子育て支援研修会の開催

	参加センター数	受講者数 (人)	終了者数 (人)
東部	2	45	37
中部	3	80	71
西部	3	82	65
計	8	207	173

- (5) 県主催のファミサポ研修会への参加 (3回) 12センター34人
- (6) パンフレット作成等による事業化推進
「福祉・家事援助サービスのご案内」作成・配布 50,000部
- (7) 就業開拓用「名入りエコバッグ」作成・配布 3,000個
- (8) 新聞広告 2回
- (9) 介護・家事援助事業、子育て支援事業の実施状況・内容調査の実施

6 シルバー派遣事業

シルバー派遣事業を導入し、高齢者の多様な労働ニーズに対応するとともに就業の適正化を進めた。

・23年3月末 導入センター数 4センター

・ 22年度実績概要

センター名	登録会員 数（人）	受注件 数	契約金額 （千円）	就業延人員 （人日）	センターの受取 委託料（千円）
静岡市ＳＣ	147	20	33,256	6,326	3,487
浜松市ＳＣ	4	1	2,432	380	269
磐田市ＳＣ	10	2	1,512	444	146
富士市ＳＣ	0	0	0	0	0
計	161	23	37,200	7,150	3,902

7 交流研修事業

シルバー人材センターの役職員及び会員の事業に対する相互理解、資質の向上を目的として、経験交流大会及び各種研修会を開催した。

（１）交流研修委員会の開催 ４回

（２）経験交流大会

ア 開催日 平成22年10月29日（金）

イ 会場 裾野市民文化センター

ウ 参加人数 993人

（３）各種研修会の開催

法人制度改革など、シルバーの当面する課題等をテーマに各種の研修会を開催し、情報交換等を通じ現状の把握と問題解決に向けて取り組んだ。

開催状況は、別紙１のとおり。

（４）全シ協等が主催する研修会へ出席し、その成果を拠点センターに伝達することにより会員の資質向上を図った。

主な出席状況は、別紙２のとおり。

8 シニアワークプログラム地域事業

静岡労働局の委託を受けて、高齢者の雇用・就業を促進するシニアワークプログラム地域事業を実施した。

(1) 普及啓発

ア 「県シ連だより」による広報	1回
イ 新聞広告	2回
ウ 技能講習用案内パンフレット作成・配布	1回 各22,000部
エ 商工団体機関誌への案内掲載	延べ 7回

(2) 技能講習 (修了者数 926人)

ア 長期講習

	講習名	講習数	受講者数 (人)	修了者数 (人)
1	家事・子育て	7	121	99
2	ヘルパー	11	197	194
3	マンション管理	3	62	62
4	フォークリフト	2	31	31
5	造園緑化	11	202	185
6	ガイドヘルパー	1	22	22
7	会計補助	2	26	26
8	警備	1	26	26
9	筆耕	1	25	25
計		39	712	670

イ 短期講習

	講習名	講習数	受講者数 (人)	修了者数 (人)
1	子育て支援	1	20	14
2	庭園サービス	10	191	163
3	農業支援	2	44	44
4	筆耕	2	40	35
計		15	295	256

(3) 県内ハローワークとの連携 (6月14日～6月25日)

県内12のハローワークの所長、担当官等と面談し、SP事業のPR及び協力を依頼し、事業の連携を図った。

9 シニア就業支援プログラム事業

静岡労働局の委託を受けて、55歳以上の高齢者の雇用・就業やボランティア等社会参加を支援するシニア就業支援プログラム事業を実施した。

(1) 事業の目標と実績

区 分	実 績	目 標	達 成 率
①事業の登録者数	1,759 人	2,000 人	88.0%
②就職・就業等社会参加者数	746 人	400 人	186.5%
③ワークショップまたは就業支援講座参加者数	1,345 人	1,000 人	134.5%

(2) シニア就業支援協議会の設置、開催 3回

- ・ハローワーク、シルバー人材センター、経営者団体、社会福祉団体、大学等による協議会を開催

(3) 実施事項

ア チラシの作成、ホームページ、「県シ連だより」などによる広報と登録受付

イ 各種機関主催のセミナー、就職フェアおよびSP講習会等を活用し、また地域就業ニーズ開拓員を置き登録を促進

ウ ワークショップ、ボランティア体験の実施

- ・シルバー人材センターにおける就業体験（参加74人）、静岡県社会福祉協議会主催「福祉の職場体験」、県主催「福祉職の魅力発見ツアー」（参加64人）、ボランティア体験（参加97人）

エ セミナーの実施

- ・浜松市、静岡市、沼津市でセミナー開催（参加402人）

10 普及啓発事業

シルバー人材センター事業に対する県民の理解を深め、協力を高めるとともに、シルバー人材センターの会員の増強、就業機会の拡大を目指し普及啓発活動を行った。

(1) 普及啓発委員会の開催 1回

(2) 会報「県シ連だより」の発行（1回）

27,000部

会員向けの会報を作成し会員等に配付した。

- (3) 月刊「シルバー人材センター」の配布 毎月43冊
全シ協が発行する同誌を、任意センター並びに賛助会員である市町に配布した。

- (4) 会員の拡大や企業・行政機関からの就業機会の拡大のため、B4版変形型の携帯用パンフレットを作成配布した。

入会・仕事のご案内 30,000部

- (5) 新聞による就業開拓PRの実施 静岡新聞・中日新聞 1回

- (6) カレンダー2種類及び会員手帳を各センターに斡旋した。

1.1 調査研究事業

シルバー人材センター事業の推進に資するため、次のとおり調査研究等を行った。

- (1) 調査研究委員会の開催 2回
- (2) シルバー人材センター職員名簿の作成
- (3) シルバー人材センター概要の作成
- (4) 「シルバー人材センター仕事の見積基準」の調査、配布

1.2 指導相談事業

- (1) 下表のシルバー人材センターを対象に個別指導を行った。
- (2) 県が行う指導調査に同行、立会いをした。

法人団体(14)	浜松市、富士宮市、伊東市、島田市、掛川市、御殿場市、袋井・森地域、裾野市、湖西市、小山町、牧之原市、菊川市、御前崎市、吉田町
任意団体(1)	下田市

1.3 無料職業紹介事業

無料職業紹介事業を平成22年度は16センターで実施した。

14 緊急雇用創出事業

ふるさと雇用再生特別基金事業を活用して、シルバー事業の活性化を図るため、失業者を新たに雇い入れて雇用機会を創出するための事業に取り組んだ。

- (1) 職員2名の採用
- (2) 雇用期間は平成24年3月31日まで
- (3) 職務は、拠点シルバー人材センターへの就業開拓等の指導、相談等を実施する営業・企画事務指導担当と新新会計基準の導入等を指導する経理・総務事務指導担当

15 ブロック関係事業の推進

県内シルバー人材センターの東部・中部・西部の各ブロック毎に事務局長会議を置き、ブロック内センターの情報交換を促進した。

各種研究会等の開催状況は、別紙3のとおり。

16 「シルバー人材センター事業活性化計画」の推進

国の「再チャレンジ支援総合プラン」に基づき、2010年度末に本県シルバー人材センターの会員数を29,000人にする等の内容を含んだ「シルバー人材センター事業活性化計画」を連合会及び各拠点で策定し、目標実現にむけた各種の施策を実施した。

17 特定公益増進法人制度の運営

寄付金の受入：寄付者22人（9センター） 合計金額310千円

18 その他

東海シルバー人材センター連絡協議会総会及び経験交流大会に参加した。

- ・開催日 平成22年6月17、18日
- ・場所 静岡県熱海市「熱海後楽園ホテル」
- ・参加者 191人（うち静岡県47人）